

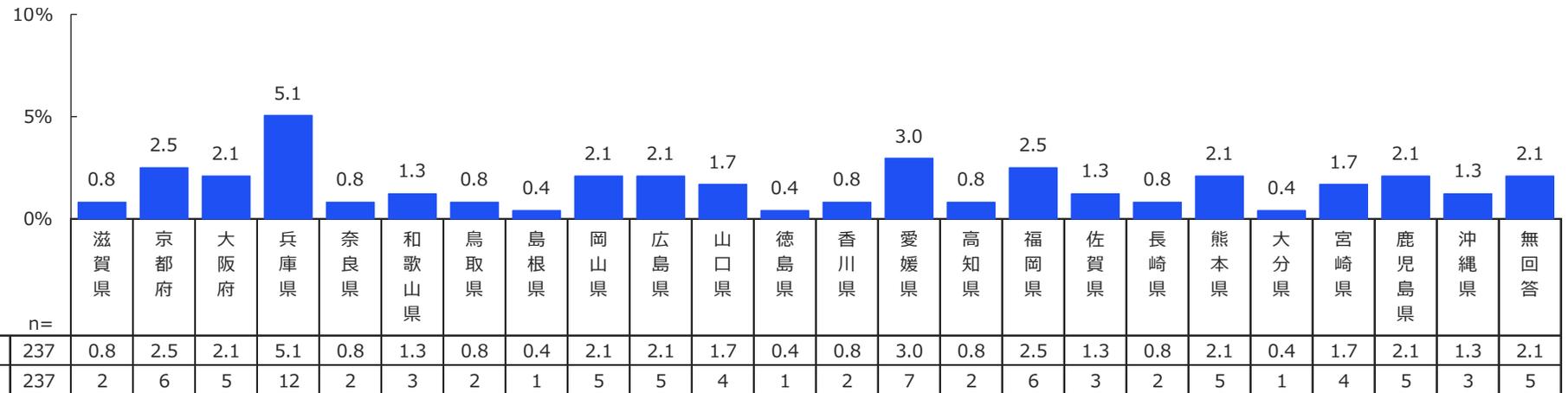
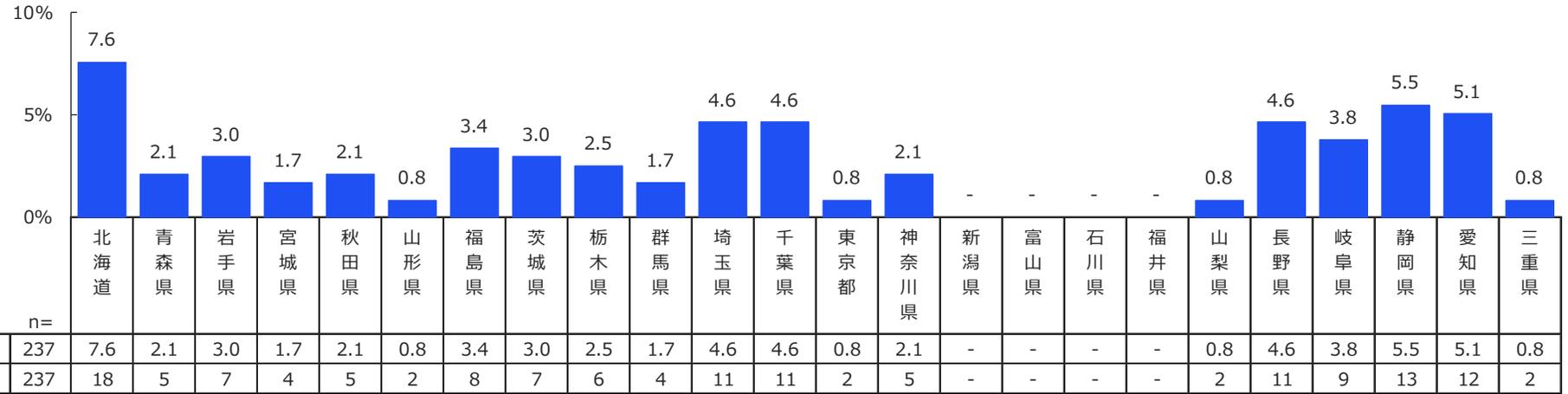
地域保健行政におけるデジタル化推進の現状と課題に関するアンケート調査 － 全国保健センター調査 －【結果概要】

目次

所在都道府県	… 01
職員の配置体制／市町村の人口規模	… 02
保健所との感染者の基本情報の共有有無／共有方法	… 03
保健所との感染者の健康情報の共有有無／共有方法	… 04
重要度や優先度が高いと思う項目（1位）	… 05
重要度や優先度が高いと思う項目（1～3位合算）	… 06
DX推進の枠組み	… 07
ITシステム構築の枠組み	… 08

所在都道府県

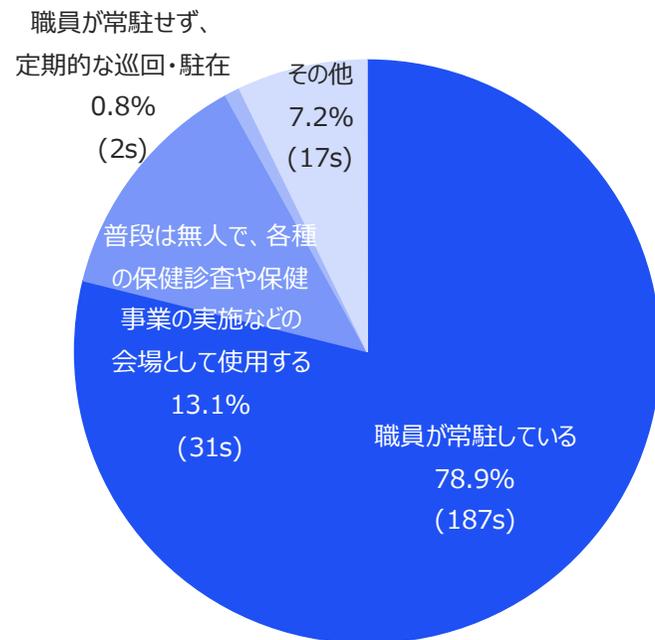
■ 237施設のうち、「北海道」の18施設が最も多い。次いで「静岡県」「愛知県」「兵庫県」の順が多い。



職員の配置体制／市町村の人口規模

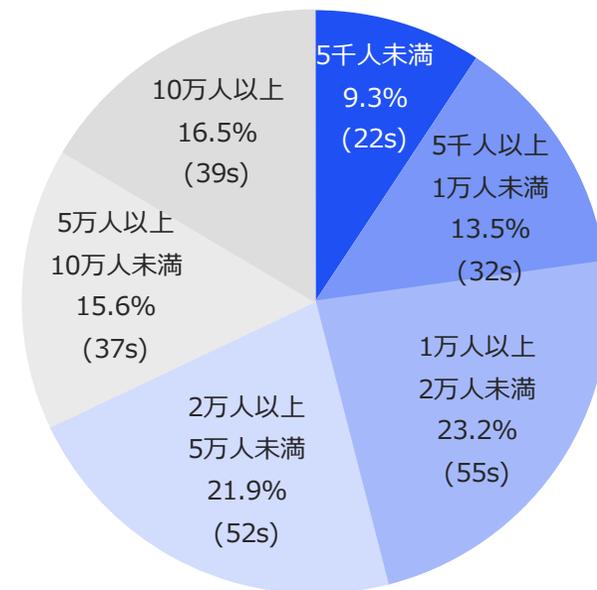
- 職員の配置体制は、「職員が常駐している」割合が78.9%（187施設）で多数を占める。
- 市町村の人口規模は、「1万人以上2万人未満」が23.2%（55施設）で最多。

【職員の配置体制】



(n=237)

【市町村の人口規模】



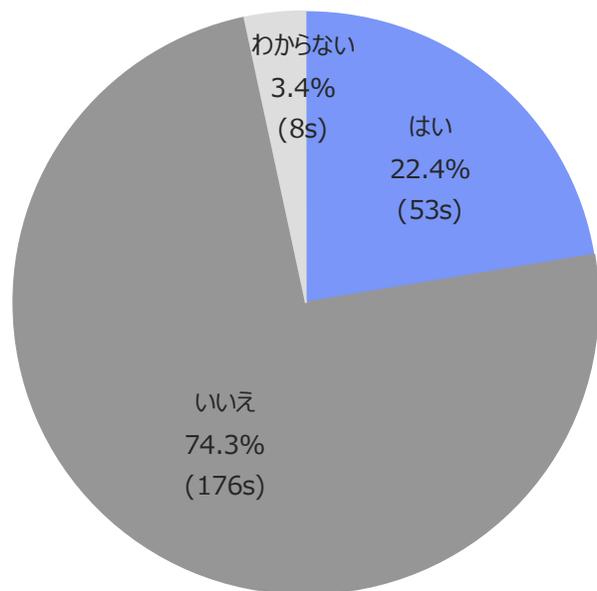
(n=237)

A2 職員の配置体制 (SA)
A3 市町村の人口規模 (SA)

保健所との感染者の基本情報の共有有無／共有方法

- 保健所との感染者の基本情報の共有をしていた施設は22.4%（53施設）。
- 共有方法は、「電話」が52.8%（28施設）で最多。次いで「電子メール」が43.4%（23施設）。

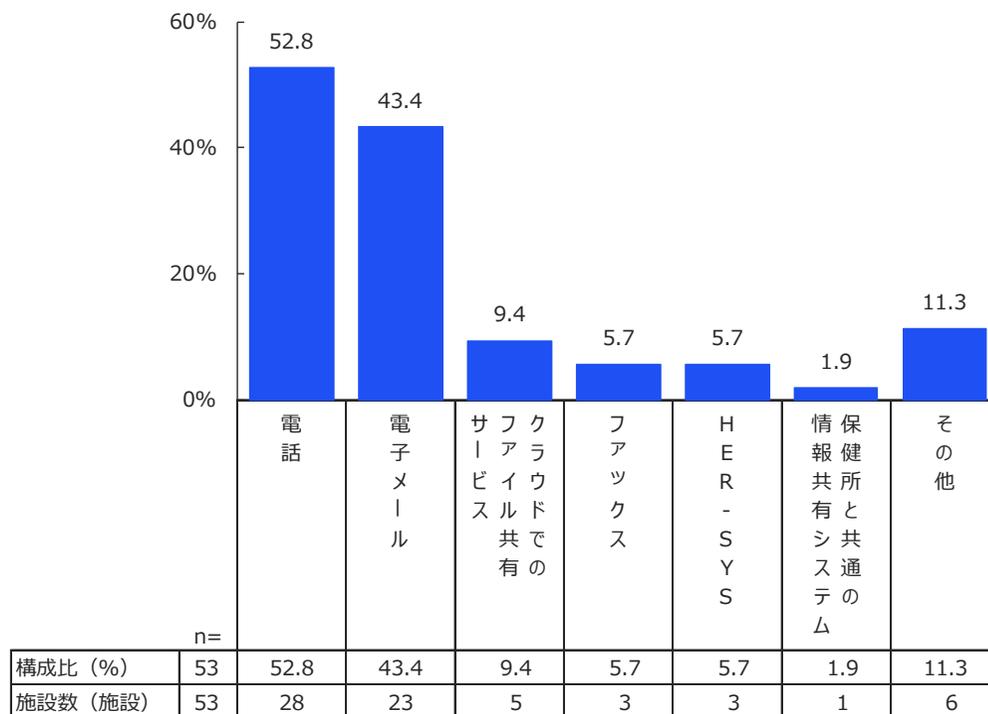
【感染者の基本情報の共有有無】



(n=237)

【基本情報の共有方法】

※共有していた施設ベース



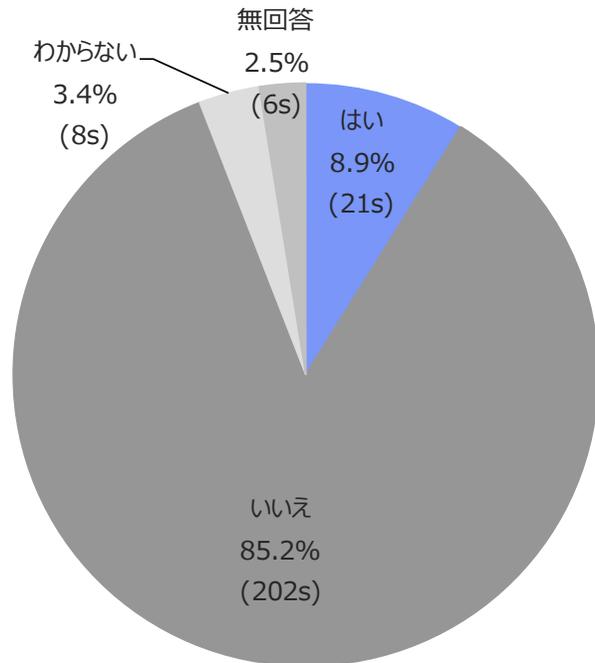
B1 保健所と感染者の基本情報（氏名、年齢、性別、住所など）を共有していましたか？(SA)

B2 感染者の基本情報をどのような方法で共有していましたか？(MA)

保健所との感染者の健康情報の共有有無／共有方法

- 保健所との感染者の健康情報の共有をしていた施設は8.9%（21施設）。
- 共有方法は、「電話」が81.0%（17施設）で最多。次いで「電子メール」が33.3%（7施設）。

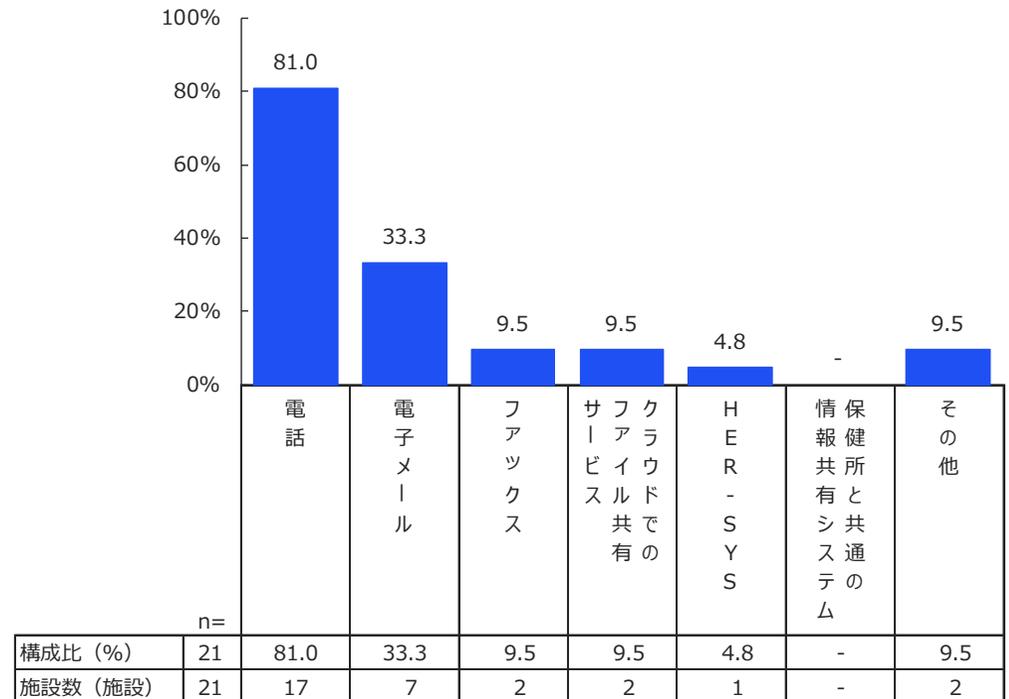
【感染者の健康情報の共有有無】



(n=237)

【健康情報の共有方法】

※共有していた施設ベース

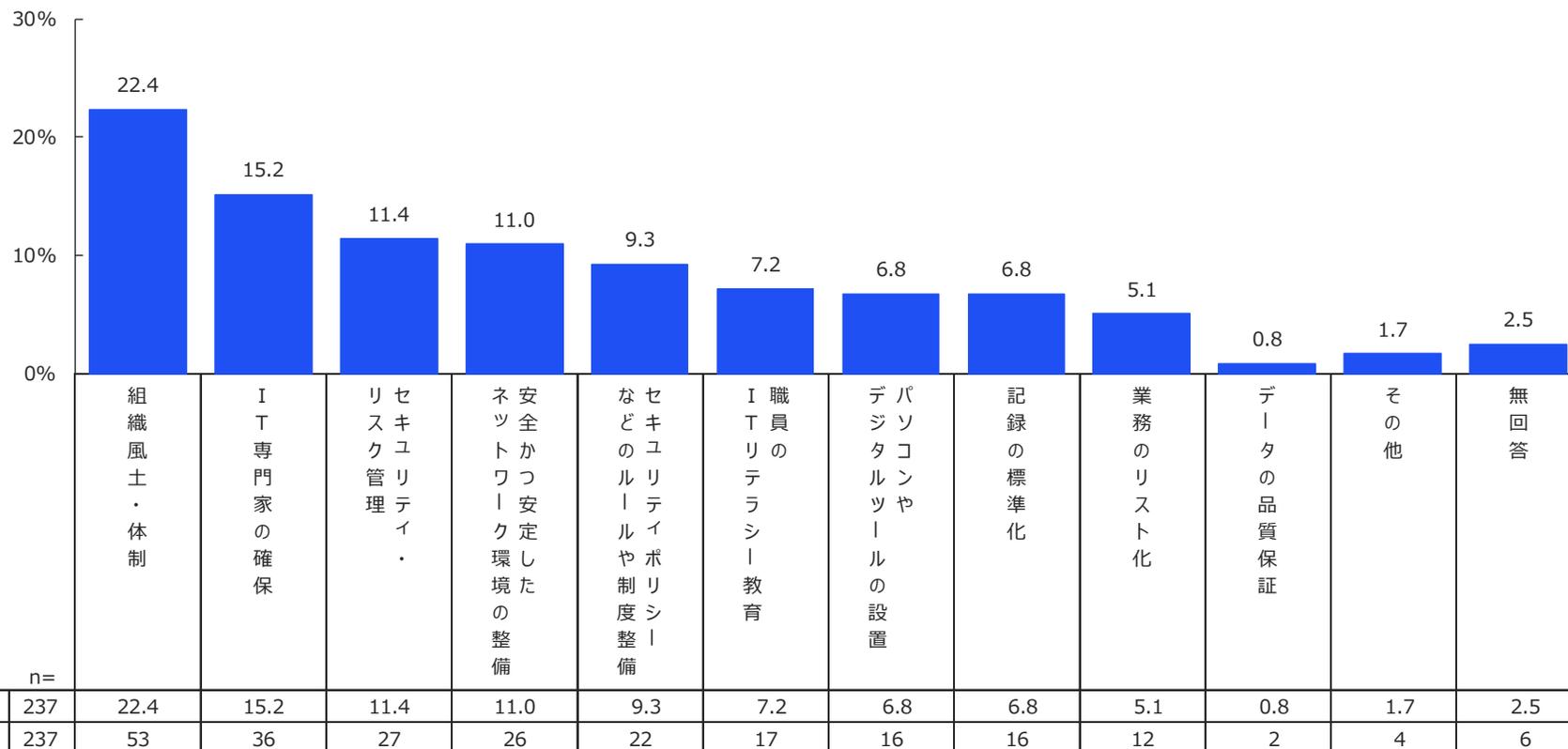


B3 保健所と感染者の健康情報（症状、感染後の経過、療養先、隔離期間等）を共有していましたか？(SA)

B4 感染者の健康情報をどのような方法で共有していましたか？(MA)

重要度や優先度が高いと思う項目（1位）

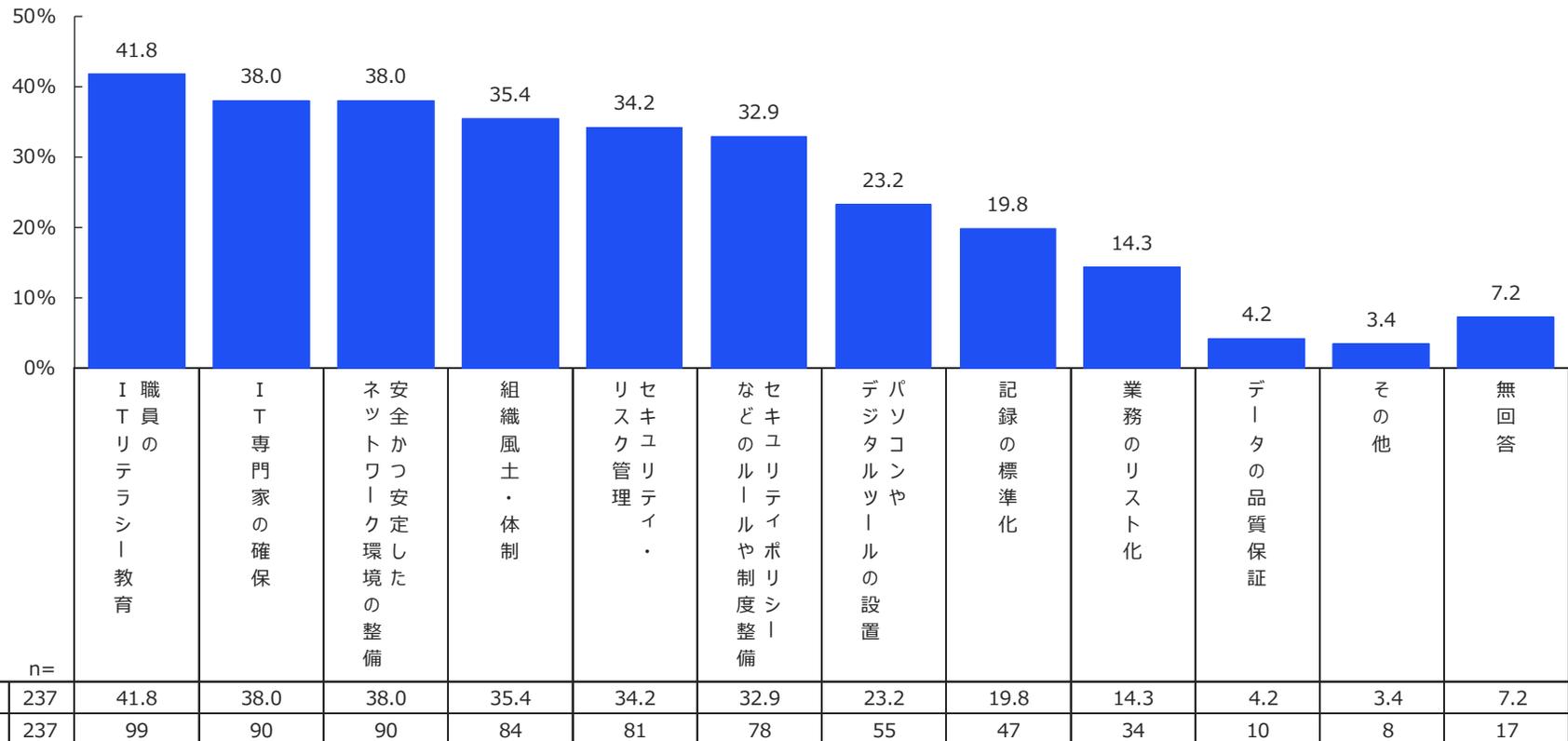
- 重要度や優先度が最も高いと思う項目（1位）は、「組織風土・体制」が22.4%（53施設）でトップ。
- 以下、「IT専門家の確保」が15.2%（36施設）、「セキュリティ・リスク管理」が11.4%（27施設）と続く。



C2 貴センターにとって重要度あるいは優先度が高いと思う上位5項目を選び、選択肢番号を重要・優先度の高い順に並べてください（1位）(MA)

重要度や優先度が高いと思う項目（1～3位合算）

- 重要度や優先度が高いと思う項目（1～3位合算）は、「職員のITリテラシー教育」が41.8%（99施設）でトップ。
- 以下、「IT専門家の確保」「安全かつ安定したネットワーク環境の整備」がともに38.0%（90施設）と続く。



C2 貴センターにとって重要度あるいは優先度が高いと思う上位5項目を選び、選択肢番号を重要・優先度の高い順に並べてください（1～3位合算）（MA）

DX推進の枠組み

- DX推進の枠組みは、いずれの項目も「必要と考えているが計画できていない」と回答した割合が5～6割を占める。
- 「一部の部署・業務で実行できている」と回答した割合は2割、「全所で実行できている」割合はわずかな水準にとどまる。

		(%)					
		必要と考えていない	必要と考えているが 計画できていない	計画中であるが、 実行できていない	一部の部署・業務で 実行できている	全所で 実行できている	無回答
	n=						
データとデジタル技術を使った事業の革新に対するビジョンを共有できているか	237	4.6% (11s)	62.4% (148s)		7.2% (17s)	21.5% (51s)	1.7% 2.5% (4s) (6s)
DX推進に向けた予算配分の仕組みが構築できているか	237	4.6% (11s)	55.7% (132s)		7.6% (18s)	26.2% (62s)	3.0% 3.0% (7s) (7s)
DX推進のための役割分担をしているか	237	4.2% (10s)	56.1% (133s)		5.9% (14s)	26.2% (62s)	5.1% 2.5% (12s) (6s)
各部署において、デジタルで何ができるかを理解しDXの実行を担う人材の育成・確保に向けた取組が行われているか	237	3.4% (8s)	56.5% (134s)		8.9% (21s)	25.7% (61s)	2.1% 3.4% (5s) (8s)
デジタル技術やデータ活用に精通した人材の育成・確保に向けた取組が行われているか	237	3.8% (9s)	63.3% (150s)		5.5% (13s)	21.9% (52s)	1.3% 4.2% (3s) (10s)
「デジタル技術に精通した人材」と「業務に精通した人材」が協働してDXに取り組む仕組みが整えられているか	237	2.1% (5s)	66.7% (158s)		5.5% (13s)	21.1% (50s)	0.8% 3.8% (2s) (9s)

ITシステム構築の枠組み

- ITシステム構築の枠組みも、「必要と考えているが計画できていない」と回答した割合が5～6割を占める。
- 『「どんなデータがどこにあるかをわかっている人」と「データを利用する人」の連携』について、「一部の部署・業務で実行できている」割合が32.1%（76施設）とほかの項目よりもやや高い。

		(%)					
n=		必要と考えていない	必要と考えているが 計画できていない	計画中であるが、 実行できていない	一部の部署・業務で 実行できている	全所で 実行できている	無回答
既存のITシステムにどのような見直しが必要であるかを認識し、対応策が講じられているか	237	3.8% (9s)	62.0% (147s)		7.6% (18s)	21.1% (50s)	3.0% (7s)
データをリアルタイムで分析する等、使いたい形で使えるITシステムとなっているか	237	4.2% (10s)	63.7% (151s)		3.0% (7s)	24.9% (59s)	1.7% (4s)
環境変化に迅速に対応できるITシステムとなっているか	237	3.8% (9s)	66.2% (157s)		5.1% (12s)	19.4% (46s)	2.5% (6s)
部門を超えてデータを活用できるITシステムとなっているか	237	6.8% (16s)	56.1% (133s)		5.9% (14s)	24.9% (59s)	3.4% (8s)
委託先に丸投げせず、ITシステムの全体設計、システム連携基盤の企画や要求定義を自ら行い、パートナーとして協働できる委託先を選別できる人材を確保できているか	237	8.4% (20s)	65.0% (154s)		5.1% (12s)	17.3% (41s)	1.7% (4s)
「どんなデータがどこにあるかを分かっている人」と「データを利用する人」が連携できているか	237	3.4% (8s)	54.0% (128s)	3.4% (8s)	32.1% (76s)		3.4% (8s)
DX推進に向け、データを活用した事業展開を支える基盤（プライバシー、データセキュリティ等に関するルールやITシステム）が全所的な視点で整備されているか	237	3.4% (8s)	56.1% (133s)		5.1% (12s)	20.3% (48s)	11.8% (28s)